

<p>【イベント名】 第5回 アジア超音波内視鏡テレカンファレンス</p>	<p>【概要】 第5回のアジア超音波内視鏡テレカンファレンスが開催された。本カンファレンスの目的は胆膵疾患に対する超音波内視鏡(EUS)関連手技やその有用性を共有することである。アジア各国の施設と接続したが、中国とインドネシアはCOVID-19の影響で参加できなかった。台湾大学、マレーシア大学と九州大学からinterventional EUSの現状と有用性について発表があり、活発な議論が交わされた。</p>
<p>【期日】 2020.05.14</p>	
<p>【会場】 九州大学病院（日本）、チュラロンコン大学（タイ）、マレーシア大学（マレーシア）、チョーライ病院（ベトナム）、ティンガンジュン サン・ピュア総合病院（ミャンマー）、国立台湾大学（台湾）</p>	
	
<p>九州大学病院の様子。</p>	<p>モニタに映し出される接続施設。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：九州大学病院</p>
	
<p>提示された超音波内視鏡の動画。</p>	<p>提示されたスライド。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：九州大学病院</p>
	
<p>ティンガンジュン サン・ピュア総合病院の様子。</p>	<p>チュラロンコン大学の様子。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：九州大学病院</p>